

大乘院寺社雜事記 一

書文百
二七函共一九〇
五一四號

内閣文庫	
冊號	和 21122
冊數	167 (1)
函號	古 27. 514

一記詳雜社院東大 27-514



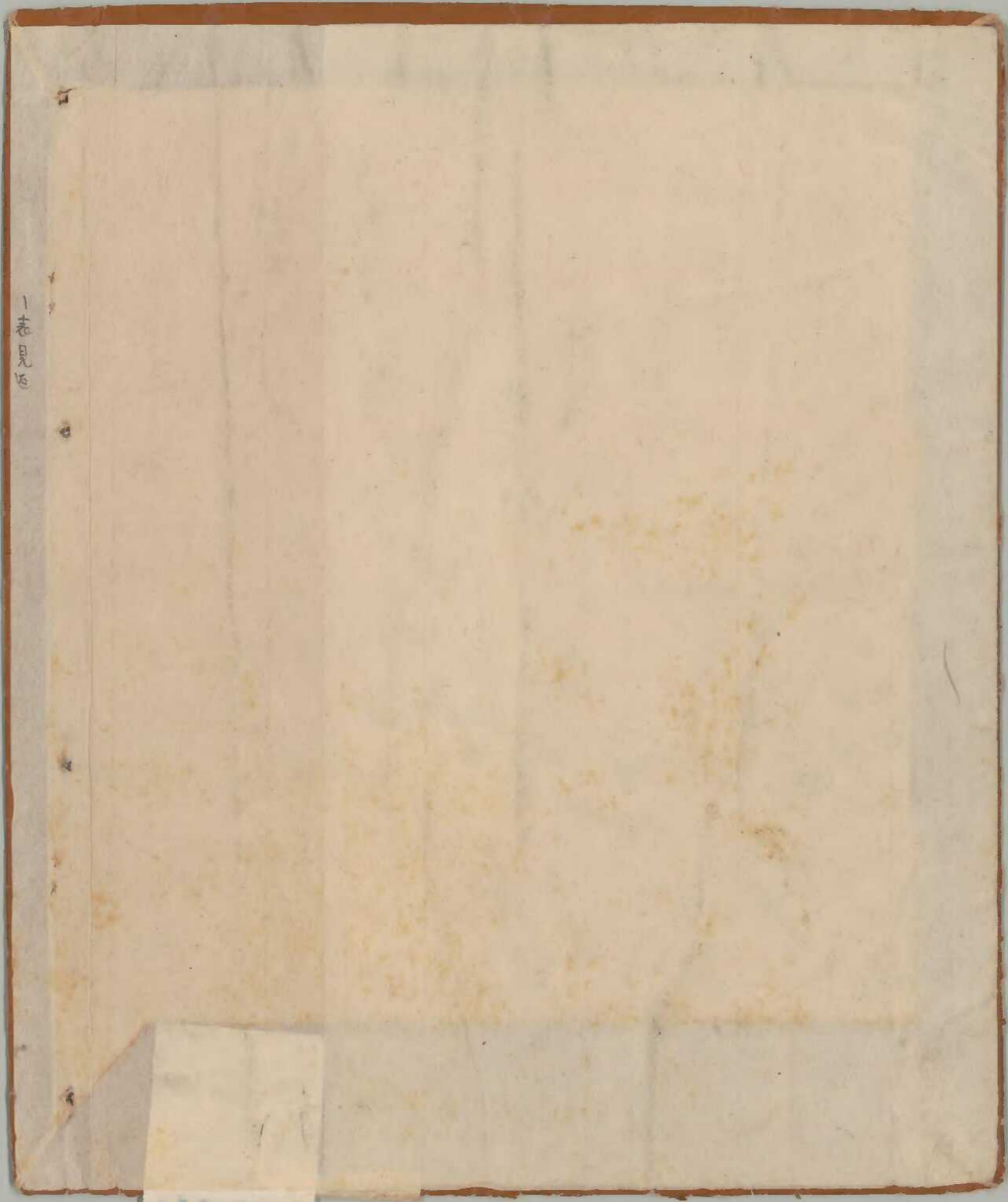
大乘院寺社雜事記 一

古文書

二七函共一九〇
五一四號

内閣文庫	
記號	和 21122
冊數	167 (1)
函號	古 27. 514 ¹

古 27-514¹



1
表
見
込

116-13

長祿三年四月

寺多社雜事記付院家

此書將滿四冊在案

敬啟三拜

長祿三年四月日

大乗院

第一
寺社雜事記
付院家

大乗院

2000

長祿三年四月

第一
寺社雜事記

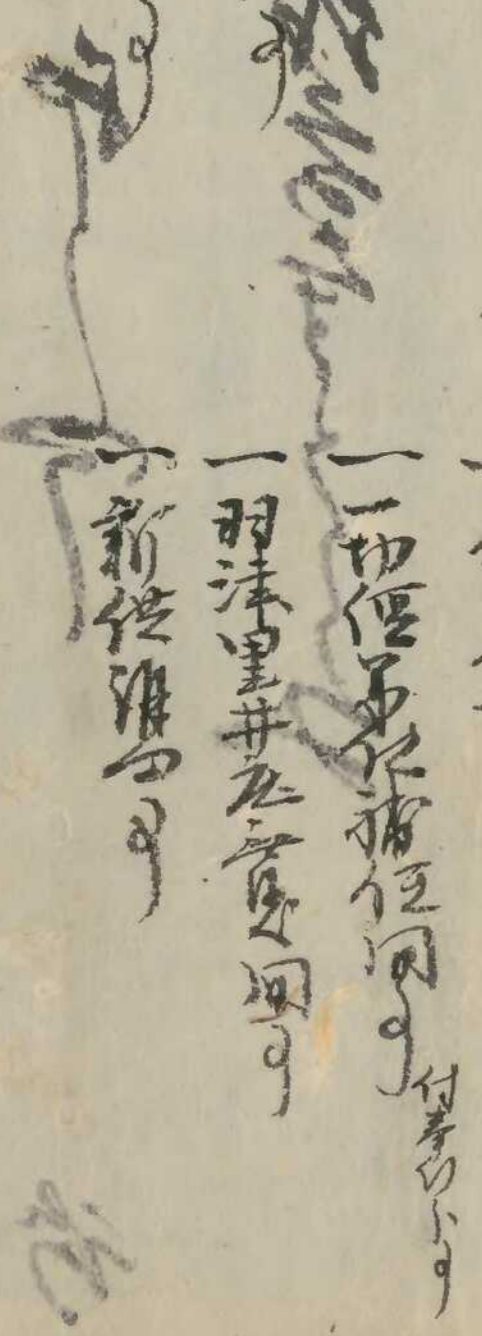
付覽

Handwritten text in a cursive style, likely representing a list or record of temple and shrine events. The text is written vertically on aged paper and includes various characters and symbols, such as circles and vertical lines, interspersed with the main text.

花江... 11

- 一 觀禪院卅拜回事
- 一 新供打木
- 一 河是下向位下回
- 一 新借衣多回
- 一 十五月欽
- 一 中山喧嘩
- 一 龍溪寺教回
- 一 伊江藤澤寺年事
- 一 新寄寄返也邊
- 一 波心寺忌日
- 一 大和社神事特集
- 一 日滿院口跡領事
- 一 光養寺路
- 一 河是之無座改下城
- 一 内山喧嘩
- 一 其中多習事
- 一 普中修造札
- 一 大寺之令地回
- 一 良家日明拜
- 一 芥山有教

- 一 修理目代往河海
- 一 淨名母
- 一 五輪寺修造回
- 一 去年河上修造并回
- 一 哉田尻之秋事
- 一 天満社位
- 一 葛菰代
- 一 長谷社
- 一 塔頭
- 一 新修氣神位
- 一 教心流修路
- 一 津島長懸寺下回
- 一 併全金回
- 一 糠中事
- 一 初節架其
- 一 狩藏拜疏
- 一 日神事
- 一 長谷社
- 一 大内及社
- 一 一切修事
- 一 时津里井之會回
- 一 新修修路



一前于册抄のり
 一川沙册定落義のり
 一尚并下志心法史のり
 一書考のり
 一西金平一書のり
 一木津沙のり
 一去年抄のり
 一新
 一在故金銀のり
 一宗之傳のり
 一河名之書のり
 一三月抄校のり

一川法册定同のり
 一就西の書人名のり
 一那史のり
 一修平年中のり
 一平不流原のり
 一高山家傳王撰傳のり
 一三傳初のり
 一長尾名傳のり
 一若松名傳のり
 一赤山名傳のり

一前于册抄のり
 一川沙册定落義のり
 一尚并下志心法史のり
 一書考のり
 一西金平一書のり
 一木津沙のり
 一去年抄のり
 一新
 一在故金銀のり
 一宗之傳のり
 一河名之書のり
 一三月抄校のり

長祿三年四月一日 甲寅

一 神皇正統記 大抵推古天皇教養貴人而請儀三

皇出之

一 推古天皇御紀 神皇正統記 皇孫代官正人如每句也

一 觀經院 辛巳日始之 勸修堂者予也 祇

表補者也

一 朔日事法 故之調正妙別 井河年中一次 中

巾布一箇 帝一河 延三

一 千光寺 遷也 延三 同 延三

一 自今 夜 夢 由 神 而 後

考行息后法也

走來待公不延

一 今日 大和 社 神 日 之 定 法 精 果 与 大 和 精 果 立 合 而 有 日

お大和精果者

日有音あり

其大和曰

去年若宮

神日之御位也 故之 大和精果者 言 延三 向 今日 日

神日之御位也 言 如下 知 定法精果者 あり 跡 自

專 出 延三 延三 延三

二日 雨下

一 大和 神 日 之 定 法 精 果 與 大 和 精 果 立 合 而 有 日

名 長 納 神 智 者 延 三 延 三 延 三

一 今日 川 上 一 切 延 三 延 三

史 丁 卯 月 次 从 延 三 延 三

延 三 延 三 延 三

延 三 延 三 延 三

延 三 延 三 延 三

一 坂巻物
二 三日
三 三日

一 坂巻物
二 三日
三 三日

一 坂巻物
二 三日
三 三日

一 坂巻物
二 三日
三 三日

一 坂巻物
二 三日
三 三日

坂巻物
三日
三日

坂巻物
三日
三日

坂巻物
三日
三日

坂巻物
三日
三日

大正

白

一 新有信様信之走をわつて三言 是者立福取之
一 林のうらふ事は探人信のうらふ事 定し

五日

一 新信以然宗元多暇人 集主此 小南宗元口次人信宗元

作し

一 梅条信也も河是内無摩坊政所職し 終谷上信也
此中人向了動作のし 勿以不得ふ内知以用七終世之
一 梅条信也 但深中泉流のし 千世に卒世のし 一 述上之旨
此作也 勿以又木条も終世有旨 勿以之し 一 次は是職の
者宗元も宗元之し 中終世有旨 勿以之し 一 公又の非宗元有旨 勿以之し
一 去朝日 去朝日 勿以之し 勿以之し 勿以之し 勿以之し

一 梅のうらふ事 中終世有旨 勿以之し

一 三言三言 梅のうらふ事 勿以之し 勿以之し 勿以之し 勿以之し
此宗元も宗元之し 一 不家法内し 寸而又者付衣之 是又不
及見すし

一 孝宗信也 勿以之し 勿以之し 勿以之し 勿以之し
此宗元も宗元之し 一 不家法内し 寸而又者付衣之 是又不
及見すし

一 去朝日 良鏡 男子 儲之し 次本と孫子

之日

一 律師言し 梅条信也 向十夜上之し

梅条信也 向十夜上之し

一 中野内宿世重下入安中宿世也 井宿世ノ至示
白湯免二地ノ事為御ノ事也 井宿世ノ至示
而ノ事也 井宿世ノ至示

十一日

一 井宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 用白湯宿世ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

十一日

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

一 宿世ノ至示ノ事 井宿世ノ至示ノ事

十一日

中在三四言... 今日使一向探別岩と格布ノ部
 巾内ニ摺ニ指シリ遠シ打ノ入カ鐘入時ノ伴摺リ
 一摺皆探別岩ノノ使可ノノ者摺ニ指ノ時者戒
 一摺極ノ常儀ノ二指ノ時ハ二指ノ遠シル回ニ遠リ日
 其子通カ鐘未カ前ノ切至及摺カ令ノノ探別岩
 指布ノハカ鐘ノ摺中ノノ其ノ者カノ使可ノノ
 一但テ摺カノ者カノカ鐘ノノ使可ノノ
 一其ノノ二指ノ回リノ通ノカ鐘川ノ探別岩カ
 其云ノ

一 越果奇今交不亨... 去年火災早ノ時格布ノ
 大池ニ水ナシ山信伴池中ニ成白ノ其時不
 大地ノ歛ニ打切ノ其地ハ池ノ中亦ノ大ニメリ
 一 打打切リル人ヲ取コシカハ口ニシテ奇ニメリ
 一 成中ノノ如代河誌後カノ諸信カ成ニ外
 一 今日信麻奇近母ノ其年不近信カノ

十五日 雨

一 今日天王寺土塔舎ノ其年不近信カノ
 一 水谷在ノ草川庄役ノカハ不足ノ行ノ順カ
 一 川甚
 一 今利掛屋行布ノメカカ
 一 掛ノ五ノ又ノノノ
 一 良家月明掛カ成カカノ有法自相ノ掛行カ
 一 同者者諾得業カカ一高後同カ信カノ不
 一 布地物人カ八百ノ

御書

四百七拾五文又五文 春徳法行

五百京奉法 祐昌 秀徳法行

之百京奉法 祐昌 秀徳法行

右寺住持西法印之奉法 祐昌 秀徳法行

新田寺 祐昌 秀徳法行

一 正月此作内奉地内奉法 祐昌 秀徳法行

一 明神徳地明成三言之公来二市三奉法 祐昌 秀徳法行

一 奉田寺 祐昌 秀徳法行

一 抄本所天油之奉法 祐昌 秀徳法行

十八日

一 得与一丸予のく

一 此抄本所天油之奉法 祐昌 秀徳法行

一 奉田寺 祐昌 秀徳法行

一 抄本所天油之奉法 祐昌 秀徳法行

一 得与一丸予のく

一 此抄本所天油之奉法 祐昌 秀徳法行

一 奉田寺 祐昌 秀徳法行

一 抄本所天油之奉法 祐昌 秀徳法行

川上
 清飯よりおれぬ飯より様人分るなり不出る同
 名も及口跡勿れ様人分るなり不出る同
 お店に過行り他業より一か何れか入らば極物
 者より清飯物も相多し何れか入らば極物
 三他業より以上者茶屋より一か何れか入らば極物
 カ者何れか入らば極物も同不及極物酒者六世者
 自無中ノ使沈入る口跡と使入る同極物也

廿一日

一 世に在るものも此法以て代下妙所迄之者

廿二日

一 四目代往り音も同り音も針旅位より何れも
 帯之を指下人電之動り使

一 當り跡、牛飼子代指下入る者中辨糟カト之買之買
 者も此牛飼子と云ふ事ありや中辨糟之買之買
 中へ勿れ此方者内辨糟下之也此年之り辨糟
 五世音の事也 辨中辨山以下ノ酒糟カトノ年
 飼米津三買取其公の飼子代指下此方也此方
 此下之者也 日昔此牛飼之此方也

廿三日

一 佛生金あり、音後様守之意深伝常盤印也

同道場伏名

八文

五重七百七十四文

四十五百七十四文

半代下廻石

一 同所内半代下廻石
五重七百七十四文
四十五百七十四文
半代下廻石

一 同所内半代下廻石

借方名一回

五重七百七十四文

二 同所内半代下廻石

四十五百七十四文

五重七百七十四文

四十五百七十四文

此三之少以少少半代下廻石

一 同所内半代下廻石
五重七百七十四文
四十五百七十四文
半代下廻石

以内地下門物下下止末

四十五百七十四文

同所内半代下廻石

五重七百七十四文

一 同所内半代下廻石
五重七百七十四文
四十五百七十四文
半代下廻石

同所内半代下廻石

同所内半代下廻石

同所内半代下廻石

同所内半代下廻石

廿五十一段五百八十一文
以内各川地三川之終定末

合三十八段七百七十九文

同所記所言各川地初

九段三百零七文

曰新田地

廿五十一段五百八十一文

曰請町

一段

以并表不田清言上物

曰新田白田地

九段三百零七文

廿五十一段五百八十一文

米三石五斗五升之六分

公三石三斗三升

長智寺東山寺

賢寺列

以外進江石及寺地地十五段又部布四海江此言

一段段一府地者三段之

入之今日三百又元之末進方一在

一大寺在寺地中百姓不此ト大寺の田五町古作

田五町の時よりト古作

一槽井外中長智寺東山寺地中夫之

地各段各町

一 茲者以法入寺の邊に傳へる所三引作和不知・田子及
上人之念

一 湯田一色予のく明ふも如丹りり

廿五日

一 湯田一色予のく明ふも如丹りり

入道御書

一 勅使不任深及子代二百也近之移者如作のり

一 越田麻津津太君四世より三名の名列一書三百冊三交丸の
及多事々々如く立之野言りり

名及内書交寺等記名
如作のり
如作のり
如作のり

一 湯田一色予のく明ふも如丹りり

一 大寺在... 去比一色... 田子及...

田子及... 湯田一色... 湯田一色... 湯田一色...

三月廿六日

春分社由是下出中

廿四(月)

一 御儀如時社三人之生也

文和元年正月廿日旬沙供神不送紙之由自一未迄改
所備迄之

永徳三年二月廿日朔時代初不表紙之由初永徳備
迄之

同日三月十日至廿七日朔時代表紙之由中旬十日分の
号位備迄之

至徳元年十月廿日朔時代表紙之由名之減上長之由新
神未定用十日之由朝時代の由者永徳備迄之其後
自(奉所)進時代初神名之減
應永廿七年十月廿日朔時代表紙之由自九月一日至翌年

七月号位備迄之

永元五年正月廿日朔時代表紙之由

同八年亥年 公言 善書 長 所備迄之

宣徳三年亥年 号位備迄之

長福二年亥年 号位備迄之

唐院為井西の所時代表紙之由出納備迄之別金取不取
至長福二年正月廿日朔時代表紙之由

一 清苑寺與寺由用之由心之(改)果可矣上事(巨)洞
相為(支)所時代表紙之由(造)所(支)者(小)神(向)取(如)件
之(宣)備(と)教(書)事(長)安(之)所(支)者(小)神(向)取(如)件
言(寺)下(三)字(表)上(之)

Handwritten marginal notes on the right side of the page.

春覺

能承帝

神代抄の御記云く

日書源聖因 永享十一年七月十日

Text block starting with '文平二年春覺之中' and '今春覺終中'.

Main text block on the right page, starting with '一 秋首言ヨリ' and '豊田吉帝ト入云'.

Main text block on the left page, continuing the handwritten text from the right page.

Large vertical handwritten characters on the left margin.

大乗經卷之...

此修得見... 受之身皆... 又之令... 年十... 淨身二十...

一 内山... 一 之門...

十三日...

一 五重... 一新... 一 之可...

一 八本... 一 我... 一 入... 此... 及... 代... 初...

一 羽... 一 之...

茶の味

去年の秋、茶の味、清文、本、在、之、

一尺、此、合、佛、百、及、之、除、病、厄、命、之、白、子、若、之、中、

十日

一、物、希、寺、中、之、觀、音、像、美、之、信、之、大、門、切、取、之、不、知、之、也、

一、自、和、東、本、之、口、江、迄、北、山、寺、就、目、成、之、以、事、主、一、流、并、

一、大、言、代、同、信、法、勝、京、法、多、外、漢、刑、五、六、年、時、之、三、三、

一、茶、之、の、甲、改、法、令、力、近、江、哲、下、志、深、立、之、

一、市、中、之、法、者、ヨリ、新、茶、之、之、合、川、市、其、記、記、取、之、

十五日 雨

一、金、利、博、通、所、市、以、之、新、北、而、言、

一、酒、之、一、瓶、之、代、之、五、瓶、之、代、之、

一、粒、五、粒、由、持、以、者、指、之、中、之、使、昔、田、西、如、喜、味、也、

一、半、位、寺、之、入、之、一、切、無、異、法、也、

一、氣、味、清、の、温、石、井、山、之、切、茶、之、法、也、

一、以、用、長、度、法、也、

一 於別當所略而注之新造三藏會抄の堅義者二口
 賢美 國是 清權 在在 一
 一 衆入之社奉入書ノ予表以信實侍候者衆衣上下
 北面井無從者帶了矣ノ皇土前地也也ノ上下皆一歩也

十九日

一 寺の祈雨始く交而下ノ

一 西河原使許ノ學者徳所ノ宗年奉入武友ノ日大言波法以入
 井安在寺内ノ法殿にて奉法ノ旨傳是又井檢査ノ法檢査
 何れ能檢知無一西河原上者先以用ノ使或改シノ
 一 老下ノ孝ノ如何ノ
 一 入下者ノ如何ノ
 一 見下者ノ如何ノ
 一 大言波与傳是也

一 無無、此其、多形、乱々、上者、下ノ、如何、作、特、本、寺、之、
 論、師、法、師、代、何、故、也

一 爰是、依、所、抄、行、主、書、又、一、書、流、家、書、ノ、法、政、川、第、今、十、五、書、也、
 一 河ノ、請、取、爰、月、我、行、前、事、也、

全任書者

右下請取之扶和体

長祿三年五月十日 紅筆列

一 桓三右衛門上之書、
 一 身同ノ書、
 一 身同ノ跡、
 一 御田尻書、
 一 一年、

御田尻書、
 一年、

Handwritten notes in cursive script, likely bleed-through from the reverse side of the page.

一 祈雨三須知... 西室老翁... 一 西見... 小將... 麦如... 吉田... 幸人...

廿日

一 海... 一 我... 幸の上...

次河... 我... 代... 神... 下...

一 五... 得... 仍... 之... の... 何... 其... 如...

一前能得の如くは別途の如く付夜の如く終る

四清案

付夜 白玉板

奉唱 唯誠十掛

初元世行長源后 下龍ふり

曰解性文後

初二元世行善善后 三時中より

曰初起燈燭

初三元世行善善后 不龍ふり

曰三未の得

初四元世行善善后

曰使務有精修

初五元世行善善后

曰迴降二果

初六元世行善善后

曰精誠得符

初七元世行善善后

曰尚書生立

初八元世行善善后

曰四智俱現

初九元世行善善后

曰三業亦月

初十元世行善善后

曰一神授扇

曰者長坂后

曰三嘆甚甚

曰者慶收后

曰換他思

曰者善願后

曰建之應受事

曰者頭長后

曰奈津非

曰者善善后

曰無主平

曰者榮泉后

曰能重腹

曰者願吸后

曰安春秋代

曰者榮望后

曰言方

曰者深存后

曰者法性

曰者良存后

曰同満莫

五

一 親族後ノ城ニ二ノ首及共出ス

廿七日

一月次以清賢寺ニ安住者自因法ノ自古事街歩リ

一 茶室有為新作ニ由リ踊リテ有リ多ク及神ノ一表ノ井

ノ大室此ニ以匠器一表ニ日更ニ戸下注ニ由リ踊リテ

能ク有リテ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

者者一表ノ有リテ及ニテ一表ノ此ノ外ニ此物後重

廿八日

一新三ノ井ノ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

一新三ノ井ノ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

一 家門ヨリ連社信ヲ行ハルノ上ニ重

一新三ノ井ノ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

一新三ノ井ノ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

一新三ノ井ノ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

一新三ノ井ノ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

一 家門ヨリ連社信ヲ行ハルノ上ニ重

一新三ノ井ノ一表ノ此一表ノ此ノ人洗テ連者能高重

好重每人ノ不及連者井東院後ニ未連者此信

Handwritten text at the top right of the page, likely a header or title.

後者由音言由根可致也... 下知飛往國民... 印而初作...

Vertical handwritten text on the right side, possibly a signature or a specific note.

一、木... 一、木... (Vertical text on the right side, possibly a list or index).

Vertical handwritten text on the right side, continuing the list or notes.

Vertical handwritten text on the right side, continuing the list or notes.

Vertical handwritten text on the right side, continuing the list or notes.

Vertical handwritten text on the right side, continuing the list or notes.

Vertical handwritten text on the right side, continuing the list or notes.

Vertical handwritten text on the right side, continuing the list or notes.



六月一日

一 辨子仁王母友次行高葉信房予法信三出云々

一 辨子一色右衛門尉井原兼成下坐云々

一 兼成法華書、四下兼成田以本云々高島郡兼成村人

大沼、小沼、
丹地庄、高桑、小泉、住生、比佐、鳥見、細田、小林、津妻、一庄

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

一 兼成法華書、四下兼成田以本云々高島郡兼成村人

大沼、小沼、
丹地庄、高桑、小泉、住生、比佐、鳥見、細田、小林、津妻、一庄

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

兼成一庄、二入、
十市、小田、新野、吉作、
吉市、松尾、笠原、山打、
立野、伊集原、川本、兼田、
揚平、
細田、
一 千是、
一 海王、
一 三、
一 兼成、
一 辨子、
一 自、
一 河、
一 兼、

此布... 勢... 河... 田... 合... の... 意... 甚... 入... 同...

五日... 粟... 田... 田... 田...

一 川... 田... 田... 田... 田...

一 去年... 田... 田... 田... 田...

一 河... 田... 田... 田... 田...

四日... 田... 田... 田... 田...

一 田... 田... 田... 田... 田...

一 田... 田... 田... 田... 田...

一 田... 田... 田... 田... 田...

五日

一 田... 田... 田... 田... 田...

一 田... 田... 田... 田... 田...

一 田... 田... 田... 田... 田...

一年又六讲七高... 一末堂... 一...

一... 一...

有... 一... 一...

一... 一...

一... 一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

一... 一...

初... 一...

十一日

一 淋白一尺五寸五分 井注及之 伏下近之

一 西金上金赤子多と日未廿一 夜臨如行の上 西金板より一

事アリタレシ 吊寄路中より及来礼 向不限代一

の者成ツクノ井ノ 北院一尺五寸五分 寺寄一付テの川寄者

マド入トテ好 申院信教金白ノ埋連ニ 自作寺寄

お御くとの車院 得業ノ 徳日 寺寄 入帳ニ 吊り包寄

信徳と 徳日 寺寄 徳日 寺寄 徳日 寺寄 徳日 寺寄

一 庚申守運寄 寺寄 徳日 寺寄 徳日 寺寄

一新宮 寺寄

十二日

一 五ヶ所注竹原系ノ身自昇陸 長支ノ 寺寄

寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄

寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄

寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄

寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄

十三日

一 桓二初依一初甲 寺寄 徳日 寺寄 徳日 寺寄 徳日 寺寄

寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄

寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄 寺寄

一五重門の作法

一本津越の素付衣櫃二枚依一枚持ふ寸而持者左に是
お平公者五五位三枚

一上巻より依一物迄く糸縫者作也

一初級は扉の内車懐高の今五五部河屋下向付平或
中より多等用出物事の意致色言向講糸より此今
二枚除之巾着作別事の袋動也

一法事書中布一初級下之

御子院向井長尾六寸動者夫は五五部河屋中
初り分五五五枚作也
お佐時お支之
七五部河屋中
御高
御高

一箇中腰衣の作法

十四日

一極二枚の作法

一五五部河屋の内車懐高の今五五部河屋

御高の者ノ口リ
御高の者ノ口リ

一五五部河屋の作法

初級新平用白法也
御高の者ノ口リ

一本津越の素付衣櫃

第二級

村早... 十五日 夕雲下

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

一 翁... 翁... 翁...

あま

候

一 此任方以入清膳及速身之身教之在言清方内 藤成。

素則身藤 春為 西入通 藤成清 望春法師 藤成

右青市 藤成眼 清清等 藤成等 藤成 藤成等 藤成

長松 藤成清 右青市 藤成等 藤成等 藤成等 藤成

一 自今日三月廿日西定藤成之同言清其之

一 依功力功教 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也

廿三

一 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

一 依中平 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

廿三日 大下

一 宣員等 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

一 新有讀 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

一 長屋 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

一 金口 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

三合 河合 十合 同別 大 初銀果

此世世也 此世世也 此世世也 此世世也 此世世也

一 考の所年全徳初春修好以同不替此地丁後
每更月

一 己心考の頃不并法事月分との考者自際年
文出由中一能同公之者不考之任三教人

一 檢法不述少考反持法文人

一 地下檢初下之考一入檢取不此之親下
初更月

右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

右考之如代同之抄より一考一可
右考之如代同之抄より一考一可

賊下北而信法師と信し日夫本力沙州久出と云ふ事あり
 道吳也長横三入テ是法師持之ニ理陽所方ニシク沙力者
 又江吳之加持テ之送之則法保ノ上ニモクモテテ輪木並
 之力者及法速テテ大木百段ナリ以得テ之輪の上塔
 小石テ後信後人ニ信人又信京ニ信之法持テテ前テ持不
 一物理ヲ賊信行井少人ニ信白テテ物理ノ手ノ信白テテナリ
 當ノ間ニ沙力一五輪ノ末西行日法保一用野ノ老ニテナリ高
 燒高ニ燒焼ノ十老法保信人ニ信白テテ信ノ良宗井信人北
 高小輪ノ入有テテテテテテテテテテテテテテテテテテテ
 一物理ノ下北而ノ内一夜ナリ小石取テテテテテテテテテテ
 燒一節ノの下法保ノ向テテテテテテテテテテテテテテテテ
 一物理取テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ
 北而津河ノ石保信人西信テテテテテテテテテテテテテテテテ

一今日水石行テ信テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ
 一物理取テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ
 一物理取テテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテテ

并大信正書

1 新 刊 行 記

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

1 萬 曆 十 年 十 月 十 日

Handwritten text in cursive style, likely a signature or name, possibly reading "長谷川" (Hasegawa).

Handwritten text in cursive style, possibly a date or location, including characters like "三月" (March) and "日" (day).

Large handwritten characters in the center, possibly "長谷川" (Hasegawa) written in a bold, stylized manner.

Handwritten text in cursive style, possibly a signature or name, possibly reading "長谷川" (Hasegawa).

Large handwritten characters on the left side, possibly "長谷川" (Hasegawa) written in a bold, stylized manner.

寺社雜事記 第一

御黒付六十二紙

右後大慈三昧院殿尋一尊御自記也
後代不可存疎畧者也

享味并二曆壬戌九月日

亦大僧正隆範識之
芳